

第26回 医療安全全国共同行動 オンラインセミナー

開催日時：

10月21日(火)

18:30～19:30

シリーズ 患者安全行動計画



挨拶：長尾 能雅

医療安全全国共同行動 NPSAP担当専務理事
／名古屋大学医学部附属病院 副院長

テーマ：行動計画4d. どうしてですか？術中観察 ～スマホを活用したリアルタイム参加型研修～

《お願い》 オンラインセミナー中、アンケートにご回答いただくため、
スマートフォンの準備をお願いします。
セミナー自体はPCまたは別のタブレットなどでの受講を推奨します。



講師：谷口雄司

医療安全全国共同行動
患者安全行動計画部会4d
副代表委員
／鳥取大学医学部附属病院
医療安全管理部 教授



講師：石田静恵

医療安全全国共同行動
患者安全行動計画部会4d
委員
／富山県済生会高岡病院
手術室 看護副部長



講師：亀森康子

医療安全全国共同行動
患者安全行動計画部会4d
委員
／自治医科大学附属さいたま医療センター
医療安全・渉外対策部 副部長

【参加費】一般参加：1,980円(税込)

参加登録施設・個人登録者：無料

【チケット販売期間】

9月30日(火)～※定員になり次第、締切
※コンビニ/ATM決済での販売は、10/20(月)まで
お支払方法：クレジット決済(Visa、Master、JCB、
AMEX)、コンビニ/ATM支払い、PayPal

【Peatixでの参加チケット購入について】

参加チケット代金：1,980円(税込)
※コンビニ/ATM決済は別途手数料がかかります。

会員割引チケット→割引コード入力：無料

※当法人の「参加登録施設」「医療安全レポート利用
等個人登録者」の方限定

【開催方法】Zoomウェビナー

+ オンデマンド配信

(期間：10/23～11/6)

【申込URL】

<https://kyodokodo-seminar26.peatix.com>

※お申込みにはPeatixのアカウントが必要です

侵襲的治療である手術医療においても「不必要な害を避ける」ことが必要ですが、手術医療においては手術体位に起因する皮膚障害、神経麻痺、眼球圧迫などがしばしば問題となります。これらの予防策を各施設では工夫して実践されていると思いますが、本当に適切な対策とは何か、何を観察し、どのように記録を残せばよいでしょうか？

本セミナーではGoogle Formを用いてセミナー参加者にもアンケートを行い、各施設での術中観察や記録がどのように行われているか現状把握を行います。そのうえで、問題点を抽出し、具体的に推奨される対策を提案していきます。

術中患者観察についての考え方を整理したいみなさん、ぜひご参加ください。

(講義50分 質疑応答10分)



一般社団法人

医療安全全国共同行動

“いのちをまもるパートナーズ”
Japanese Coalition for Patient Safety (JCPS)